

## 事業報告書

(平成26年4月1日より平成27年3月31日まで)

### I. 事業に関する事項

#### 1. 顕彰事業

##### 1.1 C&C賞の受賞者の選考・決定

平成26年2月18日に開催された平成25年度第3回審査委員会、ならびに同3月12日に開催された平成25年度第4回理事会において、2014年度C&C賞の募集要項及び募集から選考に至るスケジュールが審議・承認された。これを受けて、平成26年4月15日に財団事務局から国内286名、海外194名の有識者宛に推薦依頼状が発送され、締切り期日の同5月31日までに、国内外あわせて30通、30件の候補者(グループ)の推薦が得られた。これにより過去10年の累積候補者数は156件となった。

受賞者選考に当たっては賞の意義に照らして慎重な選考を行うため、第1回審査委員会の前に予備審査委員会が平成26年6月24日に開催され、累計156件の候補者から8件に絞り込みが行われた。続いて平成26年7月8日に平成26年度第1回審査委員会が開催され、慎重な審議の結果、2014年度C&C賞受賞候補者として次の2グループ5名が選考された。

##### グループ A

辻井 重男 教授 中央大学 研究開発機構 教授  
東京工業大学 名誉教授  
情報セキュリティ大学院大学 名誉教授・初代学長

今井 秀樹 博士 東京大学 名誉教授

[業績記] 情報セキュリティ領域の先駆的研究と産学官コミュニティ構築による分野発展や人材育成に対する主導的貢献

##### グループ B

ヤン ウッデンフェルト 博士  
エリクソン、ソニーモバイルコミュニケーションズ 元 CTO

アーウィン M. ジェイコブス 博士 クアルコム 創業者会長、名誉 CEO

安達 文幸 教授 東北大学 大学院工学研究科通信工学専攻 教授

[業績記] デジタル移動通信システムの開発と実用化に関わる主導的・先導的貢献

この選考結果を受けて平成26年7月23日に平成26年度第3回理事会が開

催され、評議員陪席のもと、審査委員会原案の通り上記2グループ5名を2014年度C&C賞受賞候補者として内定した。

各候補者に連絡をとり、いずれの候補者も受賞を快諾され、ここに2014年度C&C賞受賞者を正式に決定した。

### 1. 2 C&C賞表彰式典

2014年度C&C賞表彰式典を、平成26年11月26日(水)にANAインターコンチネンタルホテル東京において挙行了。まず贈呈式では、招待者と一般参加者計約170名の列席のもとで、青山審査委員長より受賞者及び受賞理由の発表があり、次に佐々木理事長より、受賞者に賞牌などが手渡された。続いて受賞者による受賞講演があり、その後、式典参加者を交えたカクテル、受賞者及び招待者によるディナーパーティーが行われた。

### 1. 3 C&C若手優秀論文賞

本賞は当財団の国際会議論文発表者助成を受けて海外で発表された論文の中から、毎年概ね3件以内の優秀論文に対して賞金を授与するものである。今回は審査対象論文79件について平成26年9月2日から10月21日にかけて本賞のために設けられた予備審査委員会により、独創性、有効性等の観点から審査が行われ、その中から12件の受賞候補論文が選考された。これら受賞候補論文の中から、平成26年12月9日に開催された平成26年度第2回審査委員会において、2014年度C&C若手優秀論文3件が決定され、平成27年1月14日にNEC本社ビルで開催された研究助成会において、石川直樹氏(東京農工大学)と、平山竜士氏(千葉大学)、下垣哲也氏(九州大学)の3名にそれぞれ賞金20万円が授与された。

## 2. 研究助成事業

平成26年3月12日に開催された平成25年度第4回理事会において平成26年度事業計画及び予算が審議され、国際会議論文発表者助成及び外国人研究員助成の実施を決定し、研究助成費予算総額を2,050万円とした。

### 2. 1 国際会議論文発表者助成

平成26年度国際会議論文発表者助成は、前年までと同様に前期と後期の年2回の募集(公募)を行った。応募と助成の実績は次表の通りであった。

|    | 前期  | 後期  | 年間計  |
|----|-----|-----|------|
| 応募 | 79名 | 48名 | 127名 |
| 助成 | 38名 | 30名 | 68名  |

|       |            |            |             |
|-------|------------|------------|-------------|
| 助成額合計 | 8,440,000円 | 5,560,000円 | 14,000,000円 |
|-------|------------|------------|-------------|

## 2.2 外国人研究員助成

平成26年度外国人研究員助成は、前年度と同様年一回公募による募集を行なった。助成者としては平成25年12月18日に開催された平成25年度第2回審査委員会において3名を内定した。助成期間は平成26年4月より1年間で、助成額は1名あたり月額12万5千円、年間150万円とし、助成者3名に対し合計450万円の助成金を支給した。

|       |       |
|-------|-------|
| 応募    | 18名   |
| 助成    | 3名    |
| 助成額合計 | 450万円 |

## 2.3 研究助成会の開催

当財団の助成事業による助成金受給者及びC&C若手優秀論文賞受賞者を対象に次表のとおり研究助成会を開催した。

| 開催日        | 場所      | 対象者                                       | 出席者数 |
|------------|---------|---|------|
| 平成27年1月14日 | NEC本社ビル | H26年度、H27年度外国人研究員助成受給者、H26年度C&C若手優秀論文賞受賞者 | 8名   |

## II. 総務に関する事項

### 1. 理事会・評議員会

平成26年度中に次の理事会及び評議員会が東京都港区白金台五丁目7番16号日本電気泉華荘会議室において開催され、各議案が審議・承認された。なお、第1回理事会は決議の省略の方法がとられた。

(1) 平成26年度第1回理事会 (平成26年5月12日 決議の省略)

第1号議案 平成25年度(H25年4月1日～H26年3月31日)の事業報告書及び財務諸表の審議・承認の件

(2) 平成26年度定時評議員会 (平成26年5月28日 於:泉華荘会議室)

第1号議案 平成25年度(H25年4月1日～H26年3月31日)事業報告書及び財務諸表承認の件

第2号議案 評議員ならびに理事、監事選任の件

(3) 平成26年度第2回理事会 (同上)

- 第1号議案 代表理事選出の件
- 第2号議案 業務執行理事選出の件
- 第3号議案 事務局長委嘱同意の件

(4) 平成26年度第3回理事会 (平成26年7月23日 於:泉華荘会議室)

- 第1号議案 2014年度C&C賞受賞者決定の件
- 報告事項 1) 理事長並びに専務理事の職務状況報告
- 2) 基金運用状況の報告

(5) 平成26年度第4回理事会 (平成27年3月11日 於:泉華荘会議室)

- 第1号議案 平成27年度事業計画案審議の件
- 第2号議案 平成27年度収支予算案審議の件
- 第3号議案 特定資産取り崩し審議の件
- 第4号議案 平成27年度定時評議員会招集の件
- 報告事項 1) 理事長及び専務理事の職務の状況報告
- 2) 平成27年度第1回理事会について

## 2. 平成26年度事業日誌

—各理事会、評議員会の議題は上記「Ⅱ-1項」に記載

### 平成26年

- 5月12日 平成26年度第1回理事会 (決議の省略)
- 5月28日 平成26年度定時評議員会及び第2回理事会開催
- 6月23日 平成26年度予備審査委員会開催
  - 2014年度C&C賞受賞候補者の予備審査
- 7月8日 平成26年度第1回審査委員会開催
  - 2014年度C&C賞受賞候補者の選考
- 7月23日 平成26年度第3回理事会開催
- 11月26日 2014年度C&C賞表彰式典挙行
- 12月9日 平成26年度第2回審査委員会開催
  - 平成26年度C&C若手優秀論文賞受賞者選考
  - 平成27年度外国人研究員助成受給者選考

### 平成27年

- 1月14日 C&C若手優秀論文賞受賞者表彰及び外国人研究員助成受給者を対象とした研究助成会
- 2月17日 平成26年度第3回審査委員会開催
  - 平成27年度会議開催日程(案)について
  - 平成27年度顕彰事業について
  - 平成27年度研究助成事業について

－ 財団事業の課題について

3月11日 平成26年度第4回理事会開催

この間、平成26年9月及び平成27年3月に国際会議論文発表者助成の書類審査が審査委員により行われた。

以上

事業報告書附属明細書  
(平成26年4月1日より平成27年3月31日まで)

詳細については、事業報告書の本文内で説明済みであるので内容の記載を省略する。

以上